

三菱自動車の社会への取り組み

地域の皆様とともに

地域の皆様とのさまざまな活動を通じて、地域コミュニティとの共生を図っています。

地域との協力・イベント参加

名古屋製作所<愛知県>

「環境デーなごや2010」で『i-MiEV』をPR

2010年9月開催の「環境デーなごや2010」において、『i-MiEV』を出展しました。このイベントは、市民・事業者・名古屋市が協力し、自然共生社会・低炭素社会・循環型社会を目指した新しい提案を目的として開催されているもので、『i-MiEV』も多くの注目を集めました。



『i-MiEV』の展示

水島製作所<岡山県>

ベンチを製作、小学校等へ寄贈

水島製作所では、同年代社員の一体感醸成・社員意識向上を目的とした「チームビルディング35研修」を開催しています。この研修で製作した木製ベンチを、地域の皆様に有効にご活用いただければと考え、2010年2月、倉敷市内の小学校9校および倉敷市水島支所へ、30脚のベンチを寄贈しました。



小学校への寄贈

パワートレイン製作所<京都府>

「パーク&ライド」活動への協力

2010年11月、京都市実施の「パーク&ライド」*1に協力し、製作所駐車場前のスペースを提供しました。観光シーズンで嵐山・高雄などへ向かう観光客で賑わう中、117台のご利用をいただきました。また、期間中は、京都市保有の『i-MiEV』が市職員の連絡車として活用されました。



駐車スペース。右は連絡車の『i-MiEV』

パジェロ製造(株)<岐阜県>

老人ホームの総合避難訓練に参加

2010年11月、坂祝町内の老人福祉施設「日本ライン養護老人ホーム」において総合避難訓練が行われ、社員6名が参加しました。近隣施設の被害を最小限にとどめることを目的に、1997年より毎年訓練に参加しています。



消火訓練中

*1 渋滞の緩和や大気汚染軽減、CO₂排出量削減のため、マイカーで公共の駐車スペースへ行き駐車した後、電車・バスなどの公共交通機関に乗り換えて観光地へ移動する取り組み

教育支援活動

パワートレイン製作所<滋賀県>

中学生の職場体験受け入れ

滋賀県湖南市は、教育活動の一環として「職場体験」を実施しています。当社滋賀工場では、2010年6月に2名の中学生を受け入れ、エンジン製造・車の販売・修理点検の一連の業務を1週間かけて体験し、仕事の喜びと厳しさを実感していただきました。



工場でのエンジン検査

水島製作所<岡山県>

社長参加の環境学習

2010年5月、総社市による、『i-MiEV』を使った小学校の環境授業に約130名の5年生児童が参加し、同市を訪問中の当社益子社長も飛び入りで参加しました。児童の質問に社長が答えるなど和やかな雰囲気の中、未来を担う児童たちにとっては、『i-MiEV』を通じて環境について学び考える機会となりました。



児童の質問に答える社長

海外 MMSCAN<カナダ>

売上金寄付活動

カナダの事業統括会社Mitsubishi Motor Sales of Canada (MMSCAN)は、2008年4月より国際人道支援組織「ライト・トゥ・プレイ(RTP)」*1を支援しています。毎年4月から6月に販売された三菱車1台につき100カナダドルをRTPへ寄付し、2年間で約100万カナダドルとなりました。バンクーバー冬季オリンピック期間中、RTPは、五輪選手村にある三菱販売店ショールームにて募金活動も行いました。



RTPアンバサダーのカヤック選手・コーヴァーデン氏と

海外<チリ>

チリ大地震で被災した小学校へ車2台を寄付

2010年2月に発生したチリ大地震で被災したタルカ市のホセ・マヌエル・バルマセダ小学校に対し、同年9月、当社および三菱商事(株)より『L300(日本名:デリカ)』をベースにしたスクールバス2台を寄付しました。プリエト市長からは「地震で校舎が倒壊し、家から遠い臨時校舎で夜間に授業を受ける生徒が数多くいた。スクールバスは生徒たちの大きな助けとなる。」との謝辞をいただきました。



寄贈した『L300』スクールバスとともに

*1 Right to Play. アルペールビル、リレハンメル冬季五輪メダリストのヨハン・オラフ・コス氏が代表を務めるカナダのNPO団体。スポーツの指導を通じて、主に戦災や貧困に苦しむ国々の子どもたちの健康や自立を支援している。